

<これからの予定>

まってま〜す!

★きくちえつろうさんと楽しむおはなし会

- ☆とき 毎週水曜日 15:00-15:30
第4土曜日 15:00-15:30
- ☆ところ 本館児童おはなしコーナー
- ☆対象 幼児～小学生

★絵本とおそぼう

- ☆とき 毎週木曜日 10:30-11:00
※3月20日(春分の日)はお休みです
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆対象 0～2歳

★おはなしの広場 10:30-11:00

- ☆とき 1月19日(日)・2月16日(日)
3月16日(日)
- ☆ところ 本館児童おはなしコーナー
- ☆対象 3歳～小学生

★とんとんの楽しい人形劇

- ☆とき 1月25日(土) 10:30-11:30
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆人形劇「さん吉とふしぎなたいこ」上演
- ☆対象 小学生以下

★0・1・2歳のおはなし会講座
ー絵本の選び方とわらべうたー

- ☆とき 1月26日(日) 10:00-12:00
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆対象 一般

★おはなし会～耳からきく読書～ 15:00-15:30

- ☆とき 2月1日(土)・3月1日(土)
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆対象 小学生以上

★英語のよみかかせとうたの会

- ☆とき 2月2日(日) 10:30-11:00
- ☆ところ 本館児童おはなしコーナー
- ☆講師 森 俊樹 氏
- ☆対象 小学生以下

★べにっこひろばでおはなし会 10:30-11:00

- ☆とき 2月9日(日)・3月9日(日)
- ☆ところ べにっこひろば
- ☆対象 べにっこひろば利用者

★出前図書館 in やまがたウインターデー
シェアスマイル

- ☆とき 2月15日(土) 13:00-16:00
- ☆ところ 山形市民会館小ホール
- ☆対象 幼児～一般

★2024 市民の出版物展

- ☆とき 2月22日(土)～3月23日(日)
9:30-17:00(休館日除く)
- ☆ところ 本館2階展示ホール

★絵本とわらべうたの広場～春の巻～

- ☆とき 3月2日(日) 10:30-11:00
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆対象 2～4歳

★市民講座「不登校の現状とこれから」

- ☆とき 3月9日(日) 10:30-12:00
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆講師 安藤耕己氏
(山形大学地域教育文化学部教授)
- ☆対象 一般

★市民の出版物展記念講座「〈居場所〉のつくりかた！～いま・ここからの支え合い活動入門～」

- ☆とき 3月15日(土) 14:00-15:30
- ☆ところ 本館2階集会室
- ☆講師 滝口克典氏
(学びの場づくりNPO「よりみち文庫」共同代表)
- ☆対象 一般

*本館 小荷駄町7-12 TEL 624-0822 FAX 624-0823

・ホームページアドレス <https://lib.city.yamagata.yamagata.jp/>

・メールアドレス toshokan@city.yamagata-yamagata.lg.jp



- *中央分館 A2七日町ビル5階 TEL 631-0170
- *東部分館 東部公民館1階 TEL 631-4090
- *北部分館 北部公民館1階 TEL 641-6215
- *霞城分館 霞城公民館1階 TEL 644-3332

図書館HPは
こちらから



図書館だより

べにばな



第 301号
2025年 冬
山形市立図書館

新しい年を迎え、山形市立図書館は、地域の皆様へのサービスをさらに充実させてスタートします。
本年もよろしくお願いいたします。



「動物画家藪内正幸原画展 & 記念講演会」を開催しました。

山形市立図書館ボランティア「小荷駄のみどりから・・・」との共催で、令和6年12月7日(土)～15日(日)、本館展示ホールにおいて「藪内正幸原画展」を開催し、『どうぶつのおやこ』、『ちーたーのロンボ』の絵本の原画や「サントリー愛鳥キャンペーン新聞広告」で朝日広告賞第2グランプリ・毎日デザイン賞を受賞した迫力のある鳥たちの原画を展示しました。

また、初日の12月7日(土)には、藪内正幸美術館館長藪内竜太氏による講演会「好きこそものの上手なれ～希代の動物画家 藪内正幸の生涯」を開催しました。父である藪内正幸氏が、「なぜ動物にこだわったのか、動物画家としてどのような道を歩んだか」についてお話しいただきました。

正幸氏は、幼い頃から動物園に通い続け、一日中動物を観察していたこと、家に帰っても動物になりきってしまうほど動物が好きだったこと、小学校3年のときに買ってもらった動物図鑑を生涯大切にしていたこと、その本の著者である学者との手紙のやりとり、その縁で動物画家になっていったこと、他の人が一生かかって描く絵の何倍もの数を描き続けたことなどをユーモアたっぷりにお話しくださいました。正幸氏の絵からにじみ出る、動物に対する深い愛の源泉に触れるお話でした。

本図書館では、藪内正幸氏の絵本を数多く所蔵していますので、魅力あふれた作品を皆さんもぜひお手に取ってご鑑賞ください。

出前図書館 in コパル！ とんとんの人形劇も同時開催

令和6年12月20日(金)、山形市南部児童遊戯施設「シェルターインクルーシブプレイスコパル」にて、出前図書館を開催し、同時に「人形劇サークルとんとん」の人形劇を上演しました。

当日の演目は、「さん吉とふしぎなたいこ」のほか、「むすんでひらいて」、「どんぐりころころ」、「ジングルベル」、「ゆきやこんこん」などの季節の手遊び歌も行いました。

「さん吉とふしぎなたいこ」は、鼻がどんどん伸びていく不思議な太鼓のおはなしです。いたずらな主人公「さん吉」は、鼻を空まで伸ばしてしまいます。伸びた鼻はどうやって戻すのでしょうか？天まで昇ったさん吉はどうやって地上にもどるのでしょうか？意外な結末に、みんながホッと、笑顔になる素敵な昔話です。

人形劇や昔話を観たり聴いたりするのが初めてという子どもたちが大勢いました。迫力ある人形にびっくりして泣いてしまう子どもがいる一方、人形に声をかける子どももいて、楽しい時間を過ごしました。人形劇サークルとんとんの方によると、「人形に驚いて泣いてしまうのは感受性が豊かなしるしであり、素晴らしいことです。」とのことでした。

活動35周年を迎えた「とんとん」の素晴らしい人形劇は、想像力を育む時期の子どもたちの心に、しっかりと残ったことでしょう。



りぶ活 yamagata 中学生による「読み聞かせ」

令和6年度、初の試みとして、「りぶ活 yamagata」と称した活動を実施しました。山形市内の中学1・2年生を対象に、全6回のプログラムを計画し、市内4校から5人の中学生に参加していただきました。

第1回目の活動で、これからどのような活動をしていくか話し合い、「べにっこひろばで読み聞かせをする」という方針を定め、それに向けてちらしを作成したり、読み聞かせの練習をしたりしました。第5回目となる令和6年11月30日(土)に、べにっこひろばにて、紙芝居1冊と大型絵本2冊を読み聞かせしました。たくさんの方にご来場いただき、当日聞きに来た子どもたちは集中して聞いてくれていました。

「りぶ活 yamagata」参加の中学生の皆さんは、出会いから打ち解けて和気あいあいと活動しており、素晴らしい力を備えた生徒さんたちでした。

来年度も実施予定です。図書館活動に興味のある中学生の皆さん、ご参加お待ちしております！



今年も開催！2024市民の出版物展

2月22日(土)～3月23日(日)本館 2階展示ホールにて、「昨年1～12月までに収集した郷土資料」を展示します。

また、あわせて「本のひろば」で昨年1年間に紹介した資料を展示します。この機会にぜひ、ご来場ください。

—2024年「本のひろば」紹介者—

- 1月 小説家 長岡弘樹さん
- 2月 山形県立米沢女子短期大学 図書部の皆さんと学長の阿部宏慈さん
- 3月 山形市立図書館ボランティア「小荷駄のみどりのから…」運営委員長 井上幸弘さん
- 4月 山形県立山形南高等学校 文芸部の皆さん
- 5月 山形県立山形南高等学校 文芸部の皆さん
- 6月 モンテディオ山形 監督 渡邊晋さん
- 7月 山形市副市長 高倉正則さん
- 8月 山形警察署駅前交番 所長 半澤雄作さん
- 9月 大風印刷 社長 大風享さん
- 10月 詩人・演劇脚本家・演出家 近江正人さん
- 11月 山形交響楽協会 専務理事 西濱秀樹さん
- 12月 弁護士 細谷伸夫さん